

VII 外来種の監視と防除

<主要施策の取組状況>

1 外来種の監視と未然侵入防止

- ・アライグマ防除実施計画に基づき、市町村から捕獲情報・目撃情報を収集するとともに、各種調査で設置した自動撮影カメラの撮影記録からアライグマ情報を収集した（撮影なし）。

2 侵入した外来種の防除

- ・宮ヶ瀬湖において、外来魚の再生産抑制方法の試験と調査を実施した。

3 丹沢産緑化苗木及び緑化手法の検討

- ・地域に適した広葉樹苗木の生産を行うため、母樹候補木からの種子採種及び発芽率調査等を実施した。
- ・日向林道改良工事で現地表層土壌を活用した緑化手法について、試験施工を実施した。

○外来種の監視と防除の実施状況（平成 24 年度）

外来種の監視と未然侵入防止	侵入した外来種の防除	丹沢産緑化苗木及び緑化手法の検討
<ul style="list-style-type: none"> ・アライグマ防除実施計画に基づき市町村からの捕獲・目撃情報の収集。 ・各種自動撮影カメラ調査による外来種撮影状況の把握。 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮ヶ瀬湖における外来魚の再生産抑制方法の試験と調査。調査活動を通じた防除。 	<ul style="list-style-type: none"> ・母樹候補木からの種子採種等。 ・現地表層土壌を活用した林道法面緑化法の試験施工。



宮ヶ瀬湖での外来魚類調査の様子



調査で捕獲されたコクチバス



緑化手法試験施工の様子（土壌の袋積み）



緑化手法試験施工の様子（法枠内吹きつけ）

○外来種の監視と防除に関する事業実施場所（位置情報のある事業のみ掲載）

